



「8・6平和のつどい」開催される！その1

テーマ「#平和のバトン～あなたにとっての平和とは～」



司会の小川さんと田中さん

昨年、新型コロナウイルス感染症拡大のため開催できなかった「8・6平和のつどい」ですが、今年は、ウェルとばたの感染対策マニュアルに沿い、感染症対策を徹底しウェルとばた大ホールにて開催することができました。

『8・6平和のつどい』によるこそ

戦争は学校を戦場にしました。
 戦争は子どもたちから家族を奪いました。
 戦争は子どもたちから未来を奪いました。
 この過去を、この歴史を私たちは語り継がなければなりません。
 多くの悲しい事実こそ
 平和な未来への道筋が託されています。
 戦争は、平和の中から生まれてきます。
 戦争は、人間の「無関心」と「他人事」を好みます。
 戦争の足跡を見逃さないでください。
 戦争の足音を聞き逃さないでください。
 皆さん、どうぞ命と平和の大切さを声に出して
 いきましょう。
 この会場を未来への希望でいっぱいにしましょう。

「8・6平和のつどい」パンフレットより

今、日本は平和ですかと問われればほとんどの人が「平和です」と答えるでしょう。でも、本当にそうでしょうか？私たちの「平和憲法」が骨抜きにされていませんか？私たちの「基本的人権」が侵害されていませんか？戦争の足音が・・・聞こえてきませんか？

「人権」「平和」「憲法」に関わる国会の動き

- 2014. 7. 1 集団的自衛権行使を容認 閣議決定
- 2014. 12. 10 特定秘密保護法施行
- 2016. 3. 29 安全保障関連法施行
- 2017. 7. 11 「共謀罪」(改正組織犯罪処罰法) 施行
- 2021. 6. 11 改正国民投票法成立
- 2021. 6. 16 「重要施設周辺及び国境離島等における土地等の利用状況の調査及び利用の規制等に関する法律」成立

ヒロシマ、ナガサキに原爆が投下されて76年が経ちました。「被爆者健康手帳」を持つ人は、3月末で12万7755人になり、前年より8972人減ったそうです。「被爆者」の平均年齢は、83.94歳となり、「被爆者」だけではなく「戦争体験者」の高齢化も進んでいます。

program

1 オープニング: 「うましめんかな」

2 朗読劇 制作: ハチロク小学校 平和教育推進委員会
 「あなたにとっての平和とは」
 ここは、ハチロク小学校。ハチロク小学校では、毎年7月に平和学習を行います。広島、長崎に落とされた原子爆弾、福岡や八幡の大空襲、沖縄の地上戦など、戦争のお話は、様々な教材、資料、ビデオや絵本を通して、子ども達に語りつがれています。
 しかし、教える側も教えられる側も戦争を知らない世代。平和って何？平和学習ってどんなことをすればいいの？現場で葛藤する先生と、個性あふれる子ども達との日常を切り取り、のぞいてみましょう。

3 読み聞かせ 北九州市母と女性教職員の会と子どもたち
 「ヒロシマ 酒えた家庭」・著 森田 和 ・写真 鈴木 六郎
 あの日、ヒロシマに落とされた、たった一発の原子爆弾が、笑顔にあふれた6人家族、鈴木六郎さん一家を消し去った。
 しかし、鈴木さん一家は、それまで愛情あふれる日常を送っていたのです。
 あの日以来、確かに生きた家族の記録です・・・

4 合唱
 Cheur Ciel Blue(クール シェリュブリユ)
 北九州市内の公立小・中学校を退職した元教師のグループです。私たちの活動のメインはこの「平和のつどい」で歌うことです。不自由ですが、マスクをしたままの練習が続いています。今年は15名で歌います。
 沖田中学校 合唱部
 今年は3年ぶりの出演です！ 全員、平和のつどいのステージは初めてです。聴いてくださる方々の心に届くよう、精いっぱい歌います。

5 エンディング: 「ヒロシマの有る国で」

今年のプログラム

NO. 9 につづく

わからないこと・困ったことがあったら・・・ 何でも気軽にお問い合わせください！



///JTU 北九州市教職員組合 〒802-0072 小倉北区東篠崎3丁目4-1
 E-mail: jtuhokyu@lime.ocn.ne.jp 北九州教育会館 TEL (093) 953-0381

